

## 4.1.1 ページには固有のタイトルを設定する

該当JIS項目: 2.4.2

レベル:A

対象者:



### 説明

書物や書類にタイトルが必要であるように、ウェブサイトにおけるページにもタイトルが必要です。

タイトルは、利用者と検索エンジンに対してページの内容を端的に伝えるものです。

また、音声読み上げソフトは、最初にページのタイトルを読み上げることで利用者にページの内容を伝えることから、タイトルが不適切である場合、ページの概要を把握するのが困難となります。

### 対応方法

- 「基本情報」の「タイトル」枠に他のページとの識別ができ、ページの内容が判断しやすいタイトルを入力する。  
ページの複製により複数ページが似たタイトルとなっている場合は、内容が区別できるタイトルへ修正する。

### CMS機能

- 同階層内で同じタイトルの設定は不可。

※タイトルは、ブラウザのタイトルバーに表示されるだけでなく、ブックマーク(お気に入り)への登録や、検索エンジンの結果表示にも使用される。ここでは、タイトルバーにタイトルが表示されている状況を例として説明している。

### ○ 良い例

#### 【適切なタイトルをつけた場合】



○ ページの内容が判断できる。

### × 悪い例

#### 【タイトルが重複している場合】



× ページの内容が判断できない。

### 参考

**HTML** headタグ内のtitleタグを用いて、ページタイトルを指定する。



## 4.1.2 必ず1つ以上の見出しを設定する

該当JIS項目: 1.3.1、2.4.6

レベル: A, AA

対象者:



### 説明

「タイトル」はページの内容を端的に要約したのですが、「見出し」はページ内の章や節の最初に置かれる表題となるものです。書物や書類の章ごとに表題があるように、ページ内にもその内容を適切に伝えるために、見出しを設定する必要があります。

見出しについて、色やフォントのサイズ変更などの装飾を行うことで表現しようとしている場合がありますが、音声読み上げソフトの利用者には文章の一部のようにしか聞こえないため、本文を読み終わるまでページの概要を把握できません。概要が把握できるようにするには、見出しブロックを利用して作成し、適切に設定する必要があります。

### 対応方法

- ページの最初にページのタイトルが設定されているので、要所に合わせて「見出し」ブロックを設置する。
- 各章の最初に「大見出し」→「中見出し」→「小見出し」の順にブロックを設定する。

### CMS機能

- 音声読み上げソフトには、見出しだけを読み上げる機能や、見出しの前にメッセージ音を鳴らすなどの機能があり時間を必要とせず、かつ的確にページの概要を把握することができる。

### ○ 良い例

#### 【適切な見出しを設定した場合】

- 🔊) ページ内の主題となるページのタイトル タイトル
- 🔊) 大見出し 大見出し  
大見出しの本文が入ります。
- 🔊) 中見出し 中見出し  
中見出しの本文が入ります。

○ 見出しだけを抜き出して読み上げることができるためページの概要を把握しやすい。

### × 悪い例

#### 【装飾のみで見出しを設定している場合】

- 🔊) ページ内の主題となるページのタイトル タイトル  
大見出し  
大見出しの本文が入ります。
- 🔊) 中見出し  
中見出しの本文が入ります。

文字を大きく、太字にしているだけで、見出しは設定されていない。

× 見出しだけを抜き出して読み上げることができず、文章がひたすら読み上げられるように聞こえるため、ページの概要を把握しにくい。

#### 【装飾目的で見出しを設定している場合】

- 🔊) ページ内の主題となるページのタイトル タイトル  
大見出し
- 🔊) 大見出しの本文が入ります。 大見出し  
中見出し  
中見出しの本文が入ります。

× 本来見出しではないところで、メッセージ音になってしまい、混乱を招く。

### 参考

HTML 見出しとなるテキストに対して<h2>テキスト</h2>などとなるように設定する。

## 4.1.3 フォルダ名やファイル名は半角英数字で適切に設定する

該当JIS項目: なし

レベル: なし

対象者:



### 説明

URLは、インターネット上の住所とも言うべきもので、ドメインやフォルダ名、ファイル名によって構成されており、その内容は、住所としての役割を果たすため、固有のものである必要があります。

URLからもそのページの内容を推測できることが望ましいため、単なる数字の羅列や意味のない文字列は不適切です。直接入力されることもあるため、長すぎるものもまた不適切です。

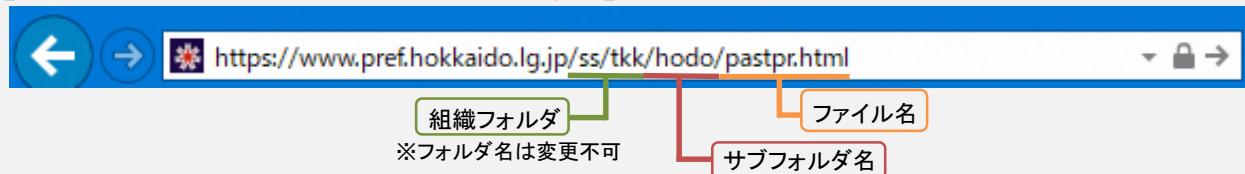
また、日本語や全角英数字を使用した場合、ページが正しく表示されない不具合が発生する可能性があるため、サブフォルダ名・ファイル名は半角英数字のみを使用し適切に設定する必要があります。

### 対応方法

- 半角英数字(小文字)を使用しサブフォルダ名・ファイル名を設定する。
- ファイル名から内容が推測できるように努め、長すぎないように考慮する。

### ○ 良い例

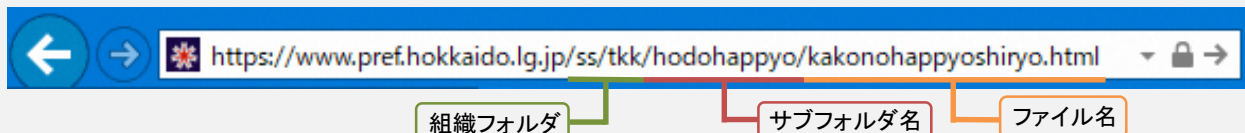
【適切なサブフォルダ名・ファイル名をつけた場合】



○ アドレスが短く内容を類推できる

### × 悪い例

【サブフォルダ名・ファイル名が長い場合】



× アドレスを直接入力するのが難しい

## 4.1.4 ページの横幅を適切に設定する

該当JIS項目: なし

レベル: なし

対象者:



### 説明

ページを閲覧するため使用するモニタは、大きいもの・小さいもの・正方形のもの・長方形のものなど、大きさも形も様々です。

利用者のモニタを考慮し、どのようなモニタでも見やすいものとするためにページの横幅を一定数値以内に設定する必要があります。

これは、横幅が大きいページを作成した場合、横幅の狭いモニタを使用している利用者が縦だけでなく横にもスクロール(移動)が必要となり、ページを閲覧する時間の増加を避けるための配慮となります。

※北海道公式ホームページの横幅(記事ページ本文部分)は、750ピクセルで作成されています。

### 対応方法

- 使用する画像などの横幅を750ピクセル以内の数値を指定する。
- 表の幅を指定する場合は750ピクセル以内の数値を指定する。

### ○ 良い例



大きいモニタ



小さいモニタ

○ ページ全体が見渡せ、ページを見やすい。

### × 悪い例



大きいモニタ



小さいモニタ

× ページ全体が見渡せず、ページが見にくい。

### 参考

HTML

table要素やtd要素・th要素のwidth属性は、750px以下の数値を指定する。

CMS操作説明書(記事ページ作成用) 4.4.5.ブロックエディタ:イメージ、4.4.9.ブロックエディタ:制限付き自由入力

## 4.1.5.1 ページは長くなりすぎないように配慮する(1)

該当JIS項目： なし

レベル：なし

対象者：



### 説明

長すぎるページは、見るのが面倒になることがあります。また、利用者からの声として「ページが長すぎて使いにくい」「情報を探しにくい」という指摘が寄せられることがあります。

また、弱視の利用者や読み上げソフトなどの利用者は、情報を取得するためにより多くの時間が必要となります。さらに、上肢に障がいがある利用者は、スクロール操作が困難な場合があります。

こうしたことから、ページが長くなりすぎないように配慮する必要があります。ページの長さは650ピクセルを1画面とした場合、約3画面以内とすることが望ましいです。

### 対応方法

- ページ内容の区切りで別ページに分割する。 → 4.1.5.2参照
- 縦長のページ構成が必要不可欠なページには、要所に「大見出し」を設置してページ内目次を表示させ、ページ内リンクをするなどの工夫をする。 → 4.1.5.3参照

#### ○ 良い例

【適切な長さのページ】



#### × 悪い例

【不適切な長さのページ】



○ 適切な長さにすることで見やすいページとなる。

× ページが長いと、目的の情報を探するのに時間がかかり、見にくいページとなる。

### 4.1.5.2

## ページは長くなりすぎないように配慮する(2) ～各種対応方法～

### ページ内容の区切りで別ページに分割する



### 4.1.5.3

## ページは長くなりすぎないように配慮する(3) ～各種対応方法～

過去の新着情報を別ページに分割する。

■ ■ ■ 新着情報 ■ ■ ■  
 2021年11月10日 .....  
 2021年10月30日 .....  
 2021年10月 1日 .....  
 2021年 9月22日 .....  
 2021年 9月15日 .....  
 2021年 9月 3日 .....  
 2021年 8月29日 .....  
 .....  
 2015年11月11日

■ ■ ■ 新着情報 ■ ■ ■  
 2021年11月10日 .....  
 2021年10月30日 .....  
 2021年10月 1日 .....  
 2021年 9月22日 .....  
 .....  
[新着情報一覧へ](#)  
 クリック

■ ■ ■ 新着情報一覧 ■ ■ ■  
 2021年 9月15日 .....  
 2021年 9月 3日 .....  
 2021年 8月29日 .....  
 2021年 8月 6日 .....  
 2021年 7月19日 .....  
 2021年 7月10日 .....  
 .....  
 2015年11月11日

縦長のページ構成が必要不可欠なページには、「大見出し」の設置で自動作成されるページ内目次を活用する。

■ ■ ■ ◇◇◇◇について ■ ■ ■  
 ページ内目次  
 1. ◎◎について <a href="#">へ</a>  
 2. ▲▲について <a href="#">へ</a>

1. ◎◎について  
 .....  
 .....  
 .....

2. ▲▲について  
 .....  
 .....  
 .....

クリックで目的の項目までジャンプできる

クリックでページの先頭までジャンプできる

ページ先頭までジャンプするボタン表示を設定済み

## 4.1.6

### ページの容量に留意する

該当JIS項目: なし

レベル: なし

対象者:



#### 説明

利用者の中には、回線速度の遅い回線や、性能の低い端末を使用している方々があります。

ファイルサイズが必要以上に大きい場合、閲覧時の読み込みに時間がかかることにより、必要な情報を取得しにくくなったり、利用者がストレスを感じたりする場合があります。

そうした利用者も使いやすいページとするために、容量に留意することが必要となります。

#### 対応方法

- ページに不要な装飾をしない。
- 画像の枚数やサイズに留意する。利用するファイルのサイズは基本的には1MB以内とする。
- ファイルサイズの大きい画像を掲載する必要がある場合は、サイズを落とした画像のサムネイルを掲載するとともに元の画像を別ページに掲載し、リンクを設定する。

#### CMS機能

- 添付ファイル上限は3MB。

#### ○ 良い例

- ページが短時間で表示される



#### × 悪い例

- × 画像が多用され、また、ファイルサイズの大きい画像があることから、ページの表示に時間を要する





## 4.1.7 掲載情報は、適切に管理する

該当JIS項目：なし

レベル：なし

対象者：



### 説明

ウェブサイトに掲載する情報には、年月の経過とともに現状と合わなくなるものがあります。

掲載内容の更新が滞り、古い情報のまま掲載し続けているページや、数カ月以上前に掲載した情報を未だ「新着」として掲載しているページは、利用者にとっては不適切なものとなる場合があります。

そのような運用ではサイトの信頼性は損なわれることとなるため、掲載情報は必ず適切に管理してください。

### 対応方法

- 掲載情報は、「公開予約」より「公開終了日時(予約)」を設定し、運用する。
- 古い情報が掲載され続けているか、定期的を確認する。

### ○ 良い例【適切に管理されている場合】

2021年11月20日	ウェブアクセシビリティセミナー2021があります。
2021年11月18日	意見書を公開しました。
2021年11月15日	基本方針を公開しました。
2021年11月10日	環境カテゴリにコンテンツを追加しました。
2021年11月8日	自然カテゴリにコンテンツを追加しました。
2021年11月6日	食グルメカテゴリにコンテンツを追加しました。
2021年10月30日	子育てカテゴリにコンテンツを追加しました。
2021年10月25日	観光カテゴリにコンテンツを追加しました。

○ 新しい情報が適切に掲載され見やすい。

### × 悪い例【古い情報が掲載されている場合】

2021年11月20日	ウェブアクセシビリティセミナー2021があります。
2021年5月4日	意見書を公開しました。
2020年8月21日	基本方針を公開しました。
2020年3月16日	環境カテゴリにコンテンツを追加しました。
2020年1月30日	子育てカテゴリにコンテンツを追加しました。
2019年11月25日	観光カテゴリにコンテンツを追加しました。
2019年4月25日	イベントがあります。【終了しました。】
2018年12月5日	セミナーがあります。【終了しました。】
2018年10月20日	ライブ配信があります。【終了しました。】
2018年8月21日	環境カテゴリにコンテンツを追加しました。
2018年7月10日	子育てカテゴリにコンテンツを追加しました。
2018年4月1日	基本方針を公開しました。
2018年2月10日	意見書を公開しました。
2017年12月20日	イベントがあります。【終了しました。】
2017年10月2日	

× 古い情報が多く目的のページを見つけにくい。すでに終了したイベントが掲載されている。

古い情報

⋮ 多数掲載

終了したイベント

## 4.1.8 リスト機能を利用する

該当JIS項目: 1.3.1、2.4.1

レベル:A

対象者:



### 説明

北海道公式ホームページでは、「■」「●」などを使用して、箇条書きとしている場合が多く見られます。音声読み上げソフトの利用者は、これらが「くろしかく」「くろまる」と読まれるなどにより、その部分が箇条書きであることを認識することが困難になります。そのため、「リスト機能」を使用してリストを設定し、適切に情報を伝える必要があります。

### 対応方法

- ブロックエディタ「番号付きリスト」か「番号なしリスト」のいずれかを用いてリストを設定する。

※音声読み上げソフトには、リストが設定された部分でメッセージ音を鳴らし、箇条書きや段落であることを伝達する機能などがある。

### ○ 良い例

【リスト機能を使用した場合】



- 番号なしリスト
- 番号なしリスト
- 番号なしリスト

番号なしリスト



1. 番号付きリスト
2. 番号付きリスト
3. 番号付きリスト

番号付きリスト

○ 箇条書きや段落であることが、どの利用者にも伝わりやすくなる。

### × 悪い例

【リスト機能を使用していない場合】

- 箇条書きリスト
- 箇条書きリスト
- 箇条書きリスト

先頭が「くろしかく」

- 1 番号付きリスト
- 2 番号付きリスト
- 3 番号付きリスト

先頭が「数字」

×メッセージ音が鳴らず、単に続けて読まれるだけのため、箇条書きであることを認識することが困難。

【箇条書きのような配置だがリスト機能が使用されていない場合】

新着情報

[新着情報A\(2021/07/20\)](#)

[新着情報B\(2021/07/10\)](#)

[新着情報C\(2021/07/01\)](#)

リスト機能なし

×メッセージ音が鳴らず、単に続けて読まれるだけのため、新着情報リストの一覧であることを認識することが困難。

### 参考

HTML

ul、olタグを用いて、リストを設定する。

ulは箇条書きリスト、olは段落番号付きリストに使用する。

## 4.1.9 ページに到達する手段を複数用意する

該当JIS項目: 2.4.5

レベル: AA

対象者:



### 説明

ページに対して複数の到達手段を設けることで、利用者がサイト内の様々なページを行き来することができ、主要な情報へたどりつきやすくなるなど、より使いやすいサイトになります。

### 対応方法

- 利用者が使いやすい分類、イメージしやすい経路でたどりつけるよう、組織トップページなどに主要な情報が掲載されているページへのリンクを設定するほか、「カテゴリー」、「組織メニュー」にページを登録する。
- サイトマップや検索機能から到達する方法も提供する。

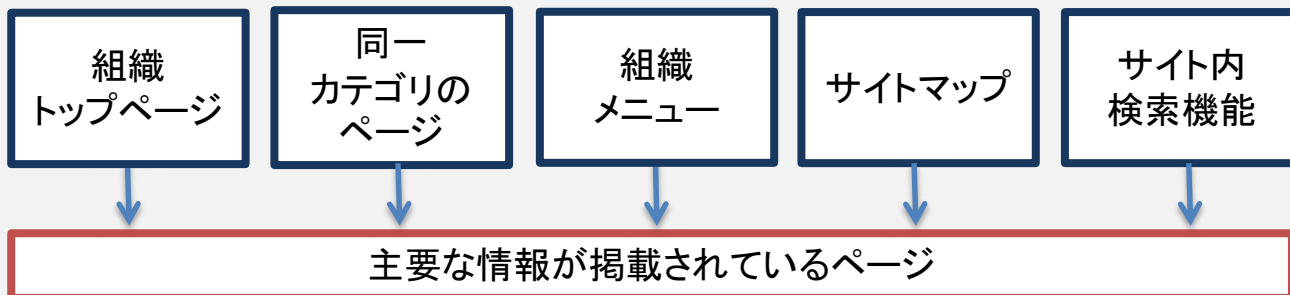
#### CMS機能

- 「カテゴリーから探す」や「組織から探す」、また「Googleカスタム検索」によるサイト内検索機能等、ページに到達する手段を複数用意。

### ○ 良い例

【複数の手段が用意されている場合】

- 主要な情報が掲載されているページへ複数の手段により到達できるため、利用しやすい状態になっている。



### × 悪い例

【複数の手段が用意されていない場合】

- × 主要な情報が掲載されているページへ移動するための経路がひとつしかないため、利用しにくい。

